



公益社団法人

日本地震工学会

JAPAN ASSOCIATION FOR EARTHQUAKE ENGINEERING

東工大 田村 修次

地震, 建築, 土木, 地盤, 機械, 地震防災, ...



地震被害軽減のために、各分野が協力する必要がある。



日本地震工学会 (Since 2001)

■ 会長	■ 正会員	1083名
福和 伸夫	■ 学生会員	85名

目的

地震工学および地震防災に関する学術・技術・教育の
進歩発展をはかり、地震災害の軽減に貢献する事業を
行い、もって社会の発展に寄与する。

主な活動内容



2018年3月 シンポジウム (参加人数140名)

南海トラフ巨大地震の広域被災に備える減災活動の現状と将来

共催: 日本建築学会、土木学会、日本地震学会、地盤工学会、日本機械学会
後援: 防災学術連携体

- ・南海トラフ巨大地震をめぐる地震学の現状
- ・気象庁から発表される南海トラフに関連する情報
- ・国の防災対策、災害情報の共有、地域連携の取り組み
- ・産官学民連携などによる減災対策のあり方

2020年9月 国際会議

17th WCEE(世界地震工学会議)を仙台で開催予定

- ・参加人数 約3000名 (海外:1500名、日本:1500名)
- ・参加国数 約80カ国・地域

4年に一度開催される地震工学分野で最大規模の国際会議

支援を賜りますようお願い申し上げます。